

科目名	基礎演習 I A					単位	2.0
担当教員	石川 洋子						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	2203

●授業のテーマ
基礎学力の養成方法

●到達目標
高校までの教育方法から大学での研究方法へスムーズに移行できるようになる。
レポートや卒論作成のための基礎的な方法論を身につける。

●学習内容(授業概要)
この授業は、導入教育の一貫として位置づけられている。高校までの教育方法から大学での研究方法への移行にあっては、戸惑いを感じる人も多いと想われる。
授業の選択から授業参加の意識、ノートを取り方や事前・事後の学習方法など、大学での研究方法への移行がスムーズに行えるよう指導していきたい。
実際には、具体的なテキスト(哲学、歴史、政治、文学など)を取り上げて、何をどのように読み、そしていかに自分の考えでまとめるかという基礎的な訓練をできる限る多くとりいれる。これによってレポート提出や4年次の必修課題である卒業論文(16000字程度)の作成に支障のない基礎的学力を身につける。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

1. 概説
2. 学習と研究の違い
3. 授業参加の方法(ノート作成、事前・事後学習)
4. 主体的にテーマを見いだす方法
5. 文献の収集
6. 資料の分析
7. 考察と表現
8. テキスト研究(1)―文学分野―
9. テキスト研究(2)―哲学分野―
10. テキスト研究(3)―歴史分野―
11. テキスト研究(4)―政治分野―
12. プレゼンテーション実践(1) <一人15分×5人>―文化分野―
13. プレゼンテーション実践(2) <一人15分×5人>―社会分野―
14. プレゼンテーション実践(3) <一人15分×5人>―心理分野―
15. 総括

●準備学習・事後学習の内容
与えられたテキストをあらかじめ読み込んでおく(事前)
指示されたテーマでレポートを作成する(事後)

●成績評価方法・基準
平常点(50%)＋レポート(50%)

●テキスト（必携）

授業時に配布

●参考文献／その他

たくさんあるので、必要に応じて授業時に随時紹介する。

●履修上の注意

毎回しっかりと読み、考えてもらう。心構えは大丈夫？